

## 令和8年度主任介護支援専門員更新研修 指導事例の提出について

徳島県介護支援専門員協会

主任介護支援専門員更新研修では、「主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践」の科目において、以下の7つのカテゴリーの指導事例（主任介護支援専門員として他の介護支援専門員に指導・支援した事例）を用いて、主任介護支援専門員としての実践の振り返り等を行います。

研修で使用する指導事例は、受講者の方から提出していただきます。（事例の提出がない場合は、受講できません。）

提出いただく事例につきましては、受講申し込み時の「指導事例提出シート」の内容も踏まえ、受講決定時にお知らせいたします。

	カテゴリー	指導内容の例
1	脳血管疾患のある方のケアマネジメント	脳血管疾患の特徴の理解・治療の理解・ケアマネジメントの留意点（意向の把握、活動と参加等）・医療連携・リハビリテーション・再発防止・リスク管理・生活機能の維持及び向上・多職種協働等
2	認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント	認知症の特徴の理解・認知機能障害・行動心理症状（BPSD）・ケアマネジメントの留意点（意向の把握、尊厳の保持、意思決定支援等）・権利擁護・医療連携・本人及び家族の認識の理解・多職種協働・インフォーマルサービスとの連携、家族支援等
3	大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント	骨折による生活への影響・生活不活発進行のリスク・ケアマネジメントの留意点（骨折の背景、骨折前の生活の把握等）・再骨折の予防・医療連携・リハビリテーション・生活機能の回復・社会参加の回復・多職種協働等
4	心疾患のある方のケアマネジメント	心疾患の特徴の理解・心疾患の進行段階・治療の理解・ケアマネジメントの留意点（再発及び再入院の予防、活動と参加の支援等）・医療連携・リハビリテーション・多職種協働・緊急時対応・重度化防止・生活機能の維持及び向上・エンドオブライフに向けた準備等
5	誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント	誤嚥性肺炎の予防の理解・リスク評価・ケアマネジメントの留意点（リスク評価のためのアセスメント、変化を捉える重要性等）医療連携・再発防止・対応体制の構築等
6	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	看取りにおける社会資源・訪問看護との協働・多職種連携・トータルペインの理解・家族や遺族へのケア・看取りの段階における支援・エンドオブライフケアにおける支援等
7	家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント	家族支援の必要性・仕事と介護の両立・他法他制度の活用（生活困窮等）・難病のケアマネジメント・独居・高齢者虐待防止・障害者支援・ヤングケアラー施策・多職種協働・ネットワーク構築等

## 【事例提出の流れ】

- 1 受講申し込み時に別紙の「指導事例提出シート」を提出してください。
  - ① 指導事例とは、ケアマネジメント展開上の相談・指導事例であり、2回以上の相談・指導を行った事例を対象とします。
  - ② 提出する指導事例は、2つ以上のカテゴリーについて指導した事例を1事例提出してください。ただし、2つのカテゴリーを満たさない場合は、2事例を提出してください。
  - ③ 「指導事例提出シート」の記載については、記入例①～③や上記のキーワード例等を参照してください。
- 2 「指導事例提出シート」を基に、提出していただく指導事例とカテゴリーを決定します。
- 3 受講決定通知時（4月30日（木）予定）に、決定した指導事例とカテゴリー及び提出いただく様式・方法について御連絡します。

※提出いただく書類（予定）

  - ① 指導経過記録
  - ② 事例の基本情報
  - ③ 課題分析
  - ④ 医療情報シート
  - ⑤ ケアプラン
  - ⑥ 支援経過記録
  - ⑦ サービス担当者会議の要点
  - ⑧ 課題整理総括表 等
- 4 事例は、徳島県介護支援専門員協会に郵送または持参により提出していただきます。（5月13日（水）期限の予定）

### 【郵送または持参先】

〒770-0866 徳島市末広2丁目1番80号  
徳島県介護支援専門員協会 事務局（清水・棚野）  
TEL 088-678-4200